

岩手県感染症週報

平成16年第1週（12月29日～1月4日）

岩手県結核 感染症情報センター

第1週の概要

1 類感染症

- ・患者発生の報告はありませんでした。

2 類感染症

- ・患者発生の報告はありませんでした。

3 類感染症

- ・患者発生の報告はありませんでした。

4 類感染症（全数把握対象疾患）

- ・患者発生の報告はありませんでした。

4 類感染症（定点把握対象疾患）

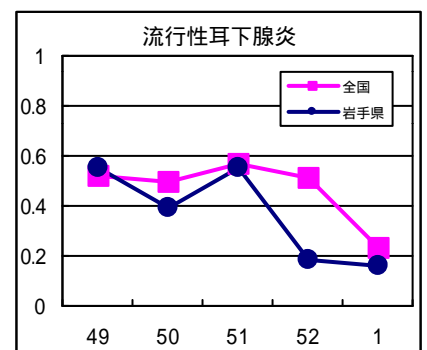
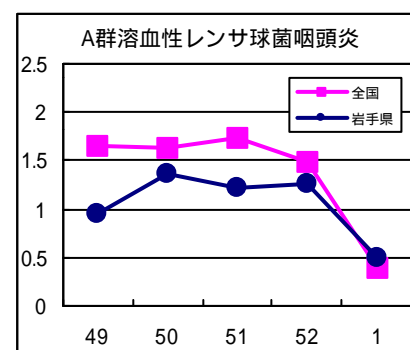
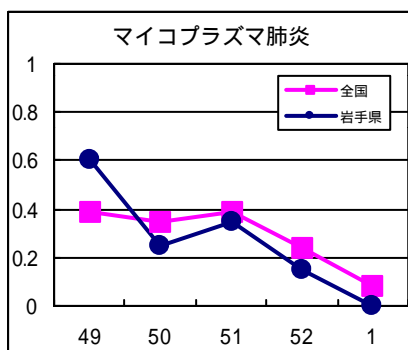
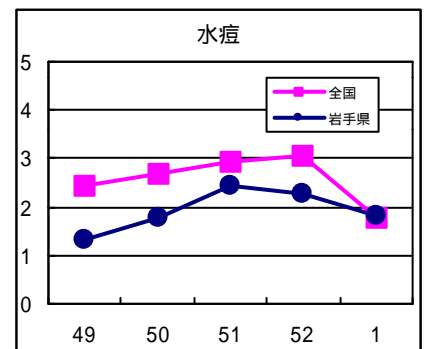
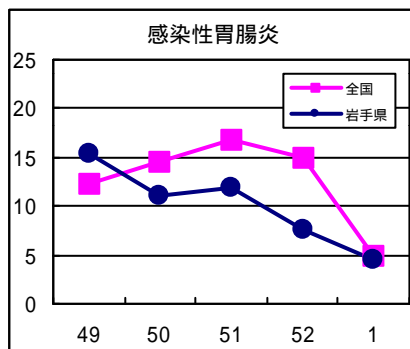
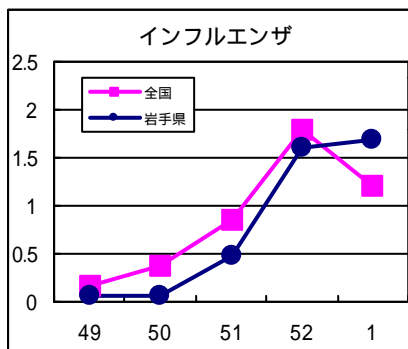
- ・この週は年末年始休にあたり、医療機関も休診するところが多いため患者数は全般的に少なめです。しかし、インフルエンザはわずかですが患者数が増加しています。
- ・インフルエンザは、前週に患者数の多かった一関、宮古地区でやや減少したものの、他の地区で増加しているため、年末年始休期間中であるにもかかわらず患者数は前週を上回りました。今シーズンのインフルエンザは、北日本での流行が例年より早く、山形県と北海道ではすでに流行警報が発令されています。

インフルエンザウイルスは低温・低湿を好み、乾燥していると長時間空気中を漂っています。加湿器などで室内の適度な湿度を保つことが大切です。

- ・感染性胃腸炎は、全般的に患者が減少していますが、釜石地区で患者数が増加しました。
- ・水痘は、前週に二戸地区で警報値を超えていましたが、この週には減少しました。

最近の注目疾患（定点あたり患者数の過去5週の動き）

（疾患によって目盛りのスケールが違うことに注意）



定点把握対象疾患（過去5週の動き）

（定点あたり患者数）

疾病名	地域	週					流行傾向	
		49	50	51	52	1		
インフルエンザ	岩手県	0.06	0.06	0.48	1.6	1.68	↗	
	全国	0.16	0.38	0.85	1.79	1.21		
咽頭結膜熱	岩手県	0.03	0	0	0.05	0.03	→	
	全国	0.3	0.34	0.35	0.37	0.15		
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	岩手県	0.95	1.37	1.21	1.26	0.5	↘	
	全国	1.66	1.64	1.74	1.48	0.4		
感染性胃腸炎	岩手県	15.37	11.13	11.87	7.68	4.58	↘	
	全国	12.2	14.48	16.71	15	4.89		
水痘	岩手県	1.34	1.79	2.45	2.26	1.82	↘	
	全国	2.45	2.69	2.95	3.06	1.77		
手足口病	岩手県	0.97	0.47	0.42	0.13	0.05	↘	
	全国	0.39	0.32	0.28	0.2	0.06		
伝染性紅斑	岩手県	0.16	0.24	0.11	0.13	0.13	→	
	全国	0.25	0.28	0.27	0.27	0.1		
突発性発疹	岩手県	0.5	0.45	0.53	0.5	0.11	→	
	全国	0.75	0.69	0.7	0.64	0.29		
百日咳	岩手県	0	0	0	0.03	0	→	
	全国	0.01	0.01	0.01	0.01	0		
風疹	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0.01	0.01	0.01	0.02	0.01		
ヘルパンギーナ	岩手県	0.03	0.16	0.13	0.11	0.03	→	
	全国	0.1	0.09	0.06	0.05	0.02		
麻疹（成人麻疹を除く）	岩手県	0	0.05	0	0.03	0	→	
	全国	0.01	0.01	0	0.01	0.01		
流行性耳下腺炎	岩手県	0.55	0.39	0.55	0.18	0.16	→	
	全国	0.52	0.5	0.57	0.51	0.23		
急性出血性結膜炎	岩手県	0	0	0	0	0.08	→	
	全国	0.03	0.02	0.03	0.03	0.01		
流行性角結膜炎	岩手県	0.67	1.17	0.92	0.92	0.58	↘	
	全国	0.92	0.81	0.82	0.9	0.28		
急性脳炎（日本脳炎を除く）	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0	0	0	0	0		
細菌性髄膜炎	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0.03	0.01	0.02	0.01	0		
無菌性髄膜炎	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0.04	0.02	0.03	0.04	0.01		
マイコプラズマ肺炎	岩手県	0.6	0.25	0.35	0.15	0	↘	
	全国	0.39	0.35	0.39	0.24	0.08		
クラミジア肺炎（オウム病を除く）	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0.02	0	0	0.01	0		
成人麻疹	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0	0	0	0	0		

【流行傾向の見方】

- 無印 : ほとんど患者が発生していません
- : 患者が発生しています
- ↗ : 警報値を超えた地区が1～2地区あります
- ↘ : 多くの地区で警報値を超えています

全数把握対象疾患（過去5週の動き）		(患者発生数)							
分類	疾病名	岩手県					全国		
		(週) 49	50	51	52	1	累計	1	累計
一類 感染症	エボラ出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	クリミア・コンゴ出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	ペスト	0	0	0	0	0	0	0	0
	マールブルグ病	0	0	0	0	0	0	0	0
	ラッサ熱	0	0	0	0	0	0	0	0
二類 感染症	コレラ	0	0	0	0	0	0	0	0
	細菌性赤痢	0	0	0	0	0	0	7	7
	腸チフス	0	0	0	0	0	0	0	0
	パラチフス	0	0	0	0	0	0	0	0
	急性灰白髄炎	0	0	0	0	0	0	0	0
ジフテリア	0	0	0	0	0	0	0	0	
三類	腸管出血性大腸菌感染症	0	0	0	0	0	0	6	6
四類 感染症	アメーバ赤痢	0	0	0	0	0	0	0	0
	エキノкокクス症	0	0	0	0	0	0	0	0
	黄熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	オウム病	0	0	0	0	0	0	0	0
	回帰熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	急性ウイルス性肝炎	1	0	0	0	0	0	0	0
	Q熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	狂犬病	0	0	0	0	0	0	0	0
	クリプトスポリジウム症	0	0	0	0	0	0	0	0
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	0	0	0	0	0	0
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	0	0	0	0	0	1	1
	後天性免疫不全症候群	0	0	0	0	0	0	3	3
	コクシジオイデス症	0	0	0	0	0	0	0	0
	ジアルジア症	0	0	0	0	0	0	0	0
	腎症候性出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	髄膜炎菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0
	先天性風疹症候群	0	0	0	0	0	0	0	0
	炭疽	0	0	0	0	0	0	0	0
	ツツガムシ病	0	0	0	0	0	0	1	1
	デング熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	日本紅斑熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	日本脳炎	0	0	0	0	0	0	0	0
	乳児ボツリヌス症	0	0	0	0	0	0	0	0
	梅毒	0	0	0	0	0	0	1	1
	破傷風	0	0	0	0	0	0	0	0
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0	0	0	0	1	1
	ハンタウイルス肺症候群	0	0	0	0	0	0	0	0
Bウイルス病	0	0	0	0	0	0	0	0	
ブルセラ症	0	0	0	0	0	0	0	0	
発疹チフス	0	0	0	0	0	0	0	0	
マラリア	0	0	0	0	0	0	0	0	
ライム病	0	0	0	0	0	0	0	0	
レジオネラ症	0	0	0	0	0	0	0	0	
ウエストナイル熱	0	0	0	0	0	0	0	0	

本年11月5日に感染症法が改正されたことに伴い、調査対象疾患が一部改正されましたが、本週報では当面の間、改正前の分類による情報をお届けします。
できるだけ早い時期に、新しい分類による情報をお届けするよう準備していますので、ご了承ください。

今注目の感染症

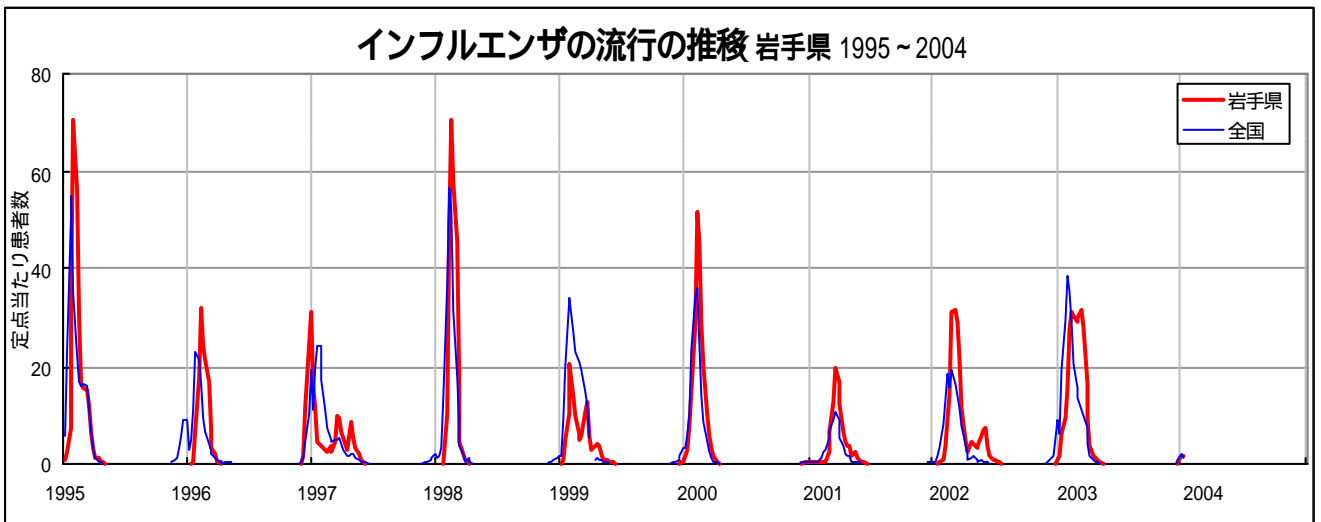
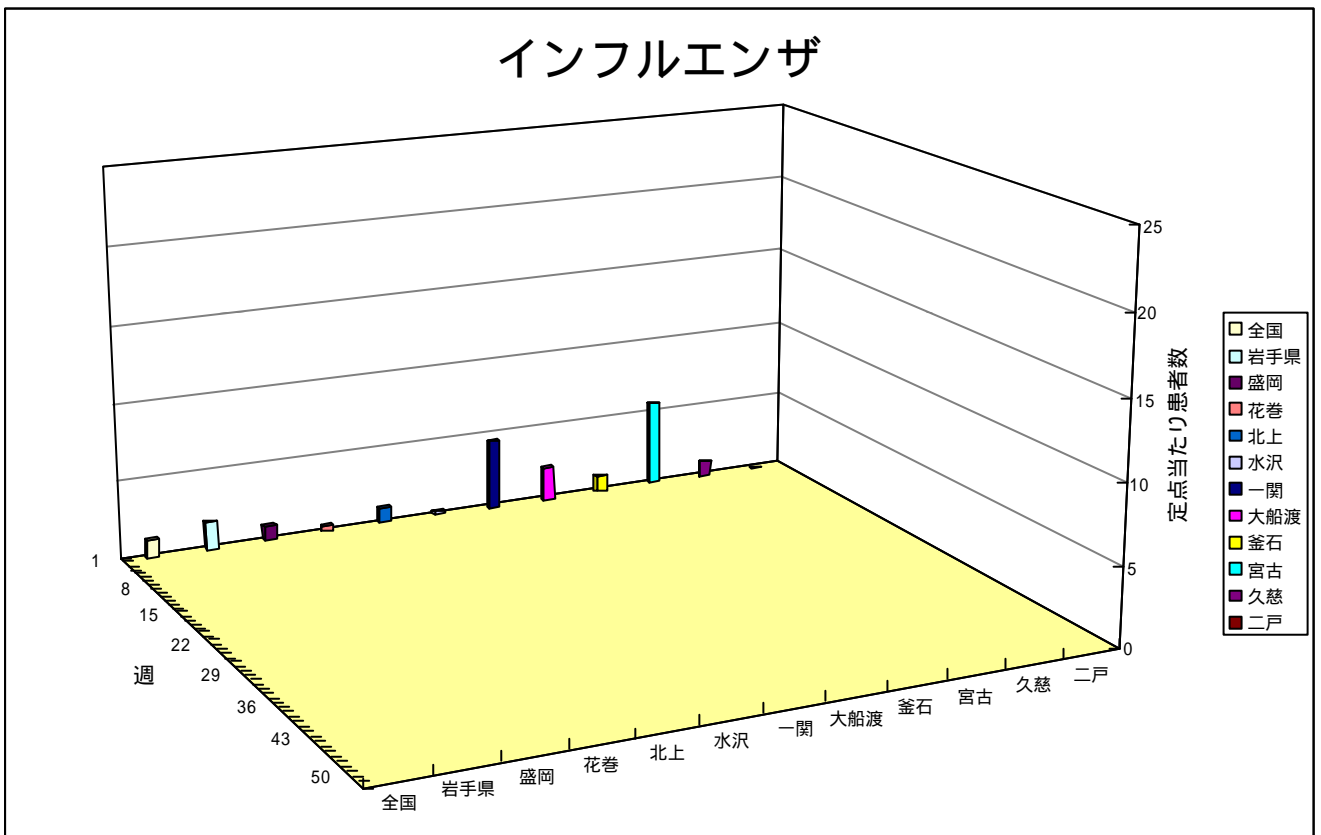
インフルエンザ

インフルエンザは、昨年末から徐々に患者数が増加してきました。今シーズンは、昨シーズンと同様に例年より1ヶ月程度早く流行が始まるようです。

小さなお子さんがいらっしゃるご家庭では、次のことに注意しましょう。

小さな子供にアスピリン入りの解熱剤やかぜ薬を飲ませることは、急性脳症を引き起こす危険性があります。他の一部の解熱剤（ジクロフェナクナトリウム、メフェナム酸）にも脳症の状態を悪化させるものがあるので、解熱剤の使い方は、医師に必ず相談しましょう。

お子さんがお茶やジュースなどを飲んですぐに吐いてしまったり、けいれんを起こしたなどの時はすぐに医師の診察が必要です。インフルエンザはまれに脳症などの合併症を引き起こすことがあります。



病原体検出情報

- ・ 感染性胃腸炎の患者（8ヶ月と3歳）の便からノロウイルス遺伝子型IIを2例検出しました。

集団感染情報

この週には集団感染情報はありません。

医療機関からの情報

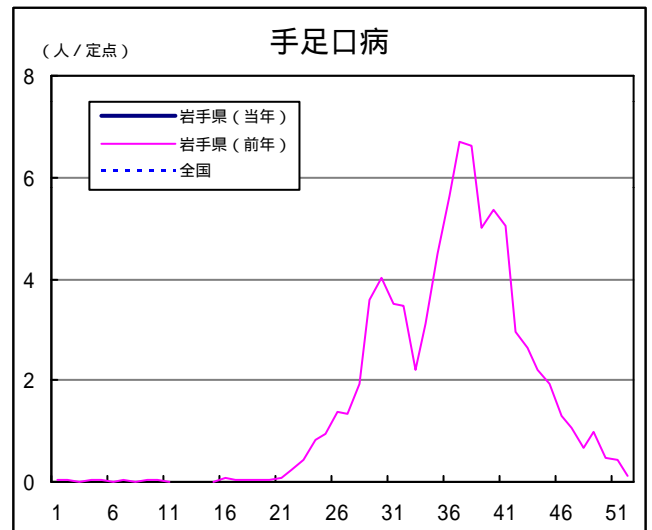
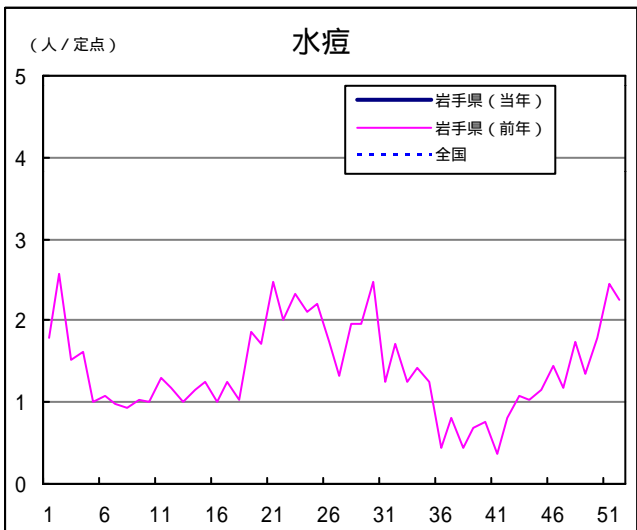
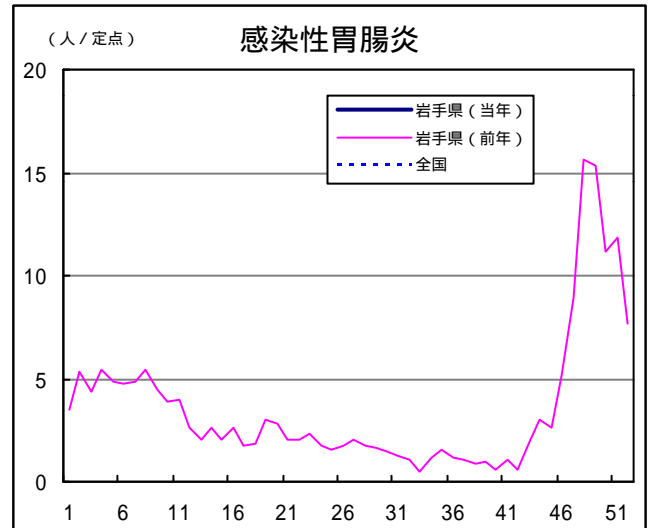
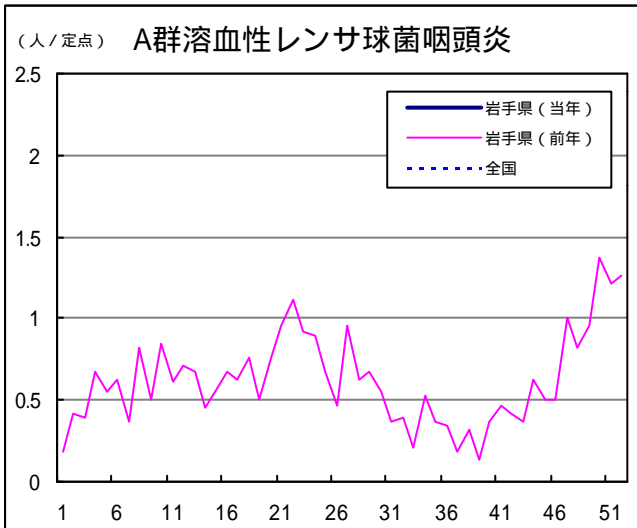
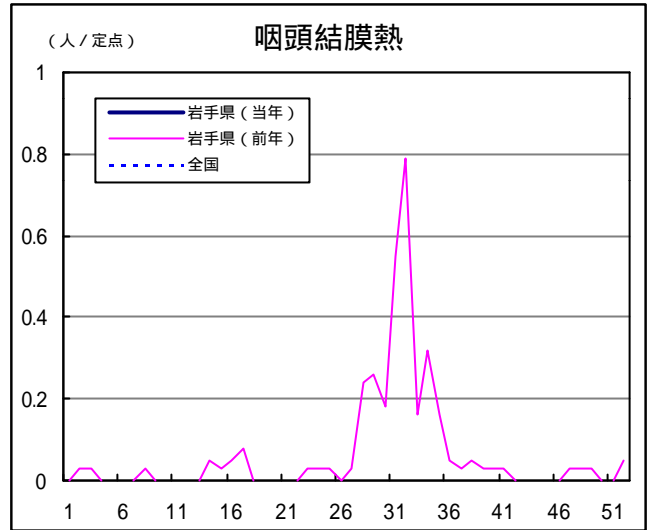
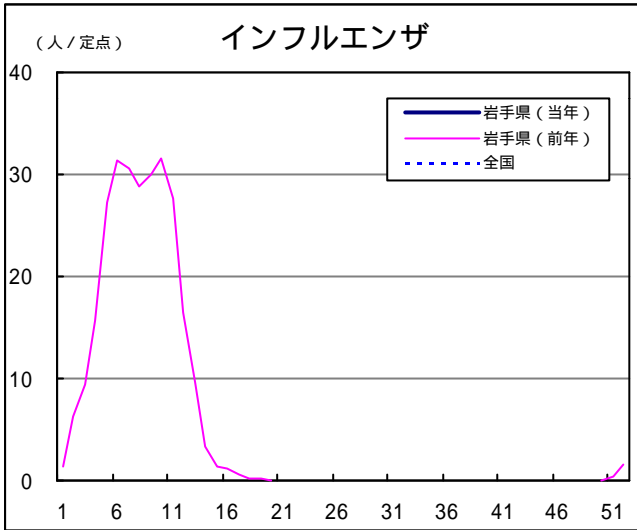
盛岡地区の医療機関（小児科）から
感染性胃腸炎は、ノロウイルスに代わってロタウイルスが流行し始めました。

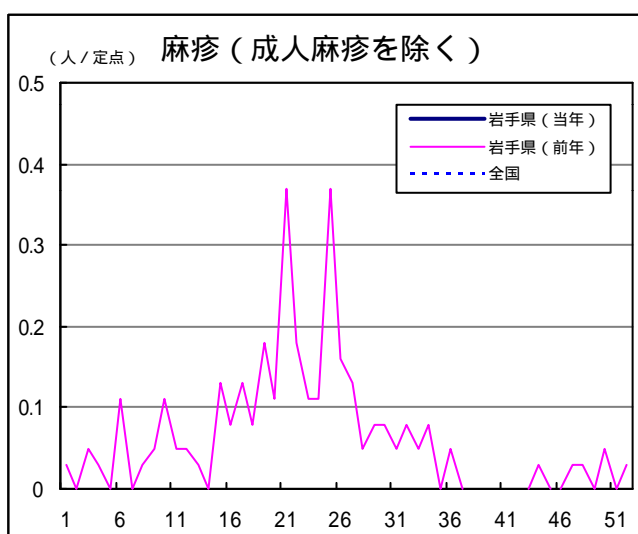
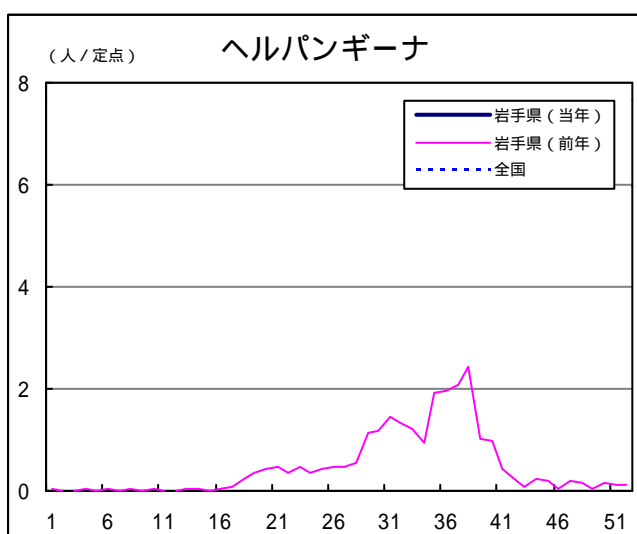
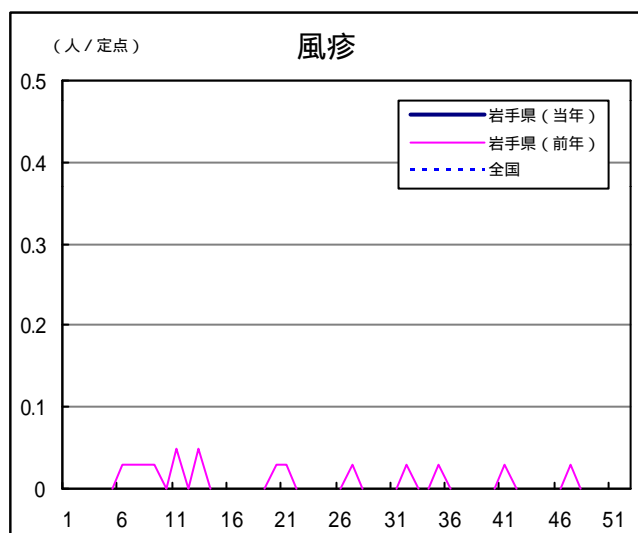
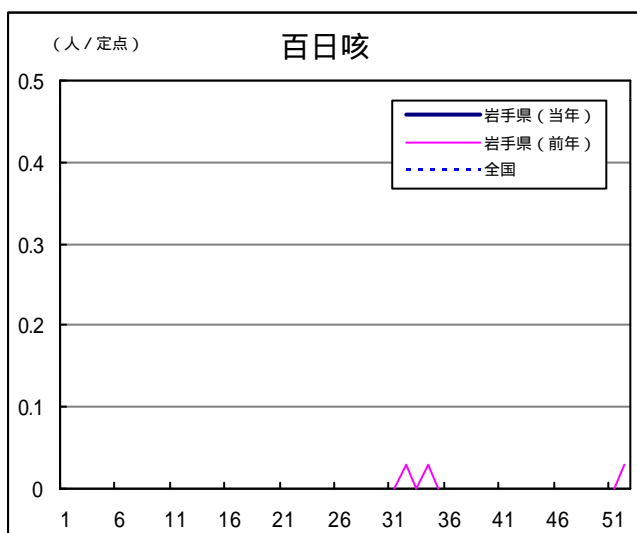
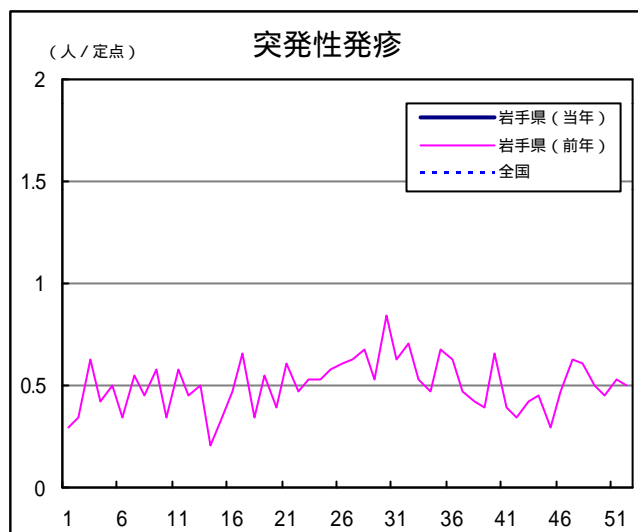
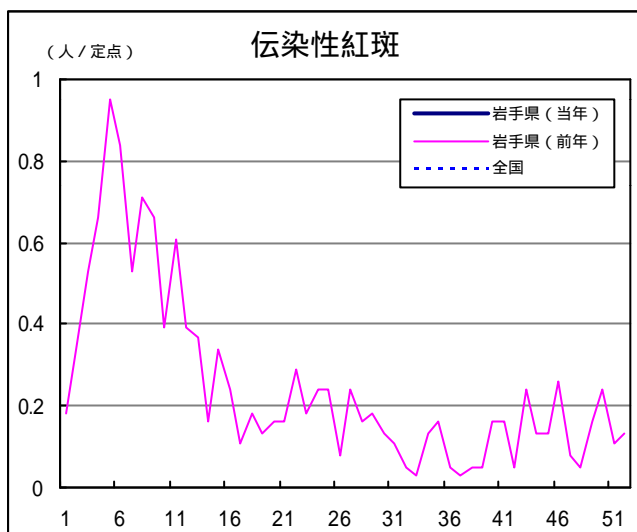
Q & A

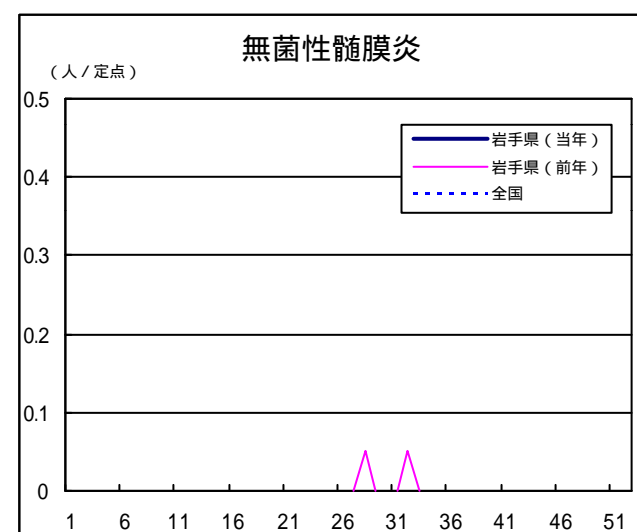
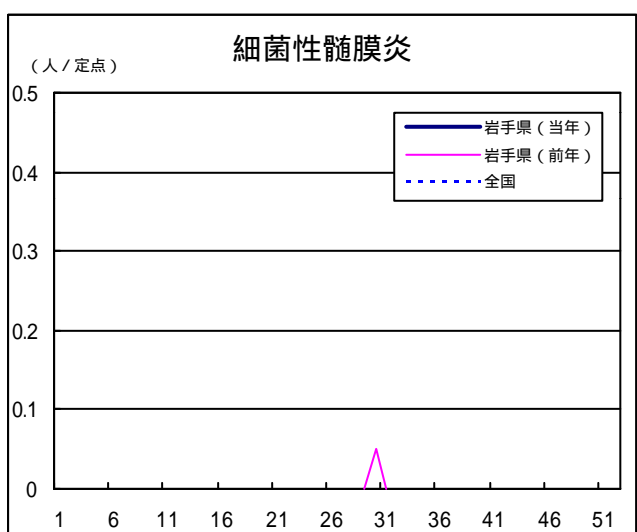
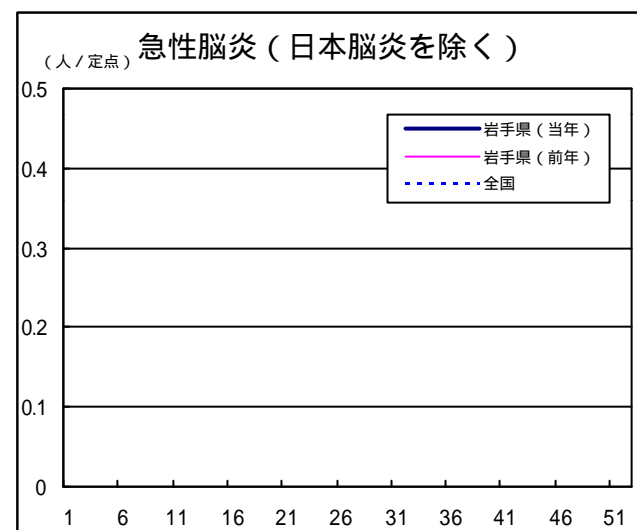
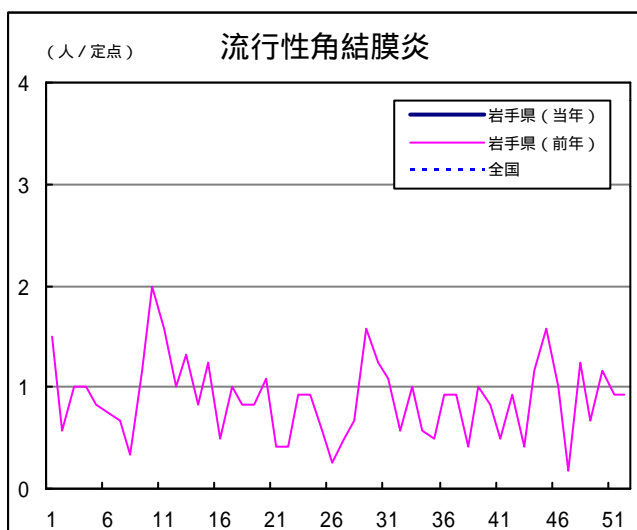
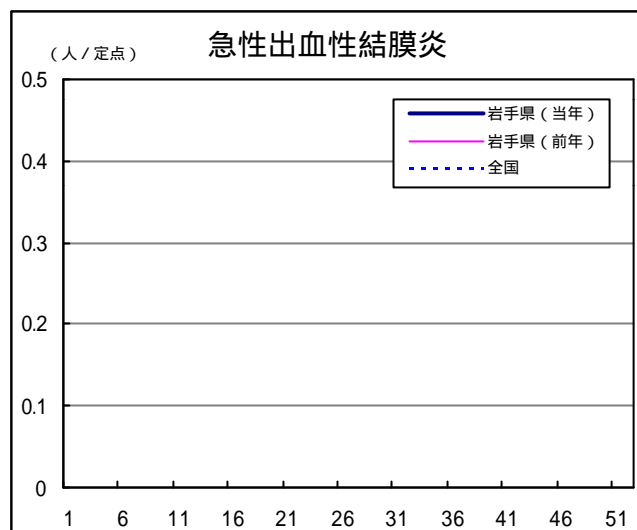
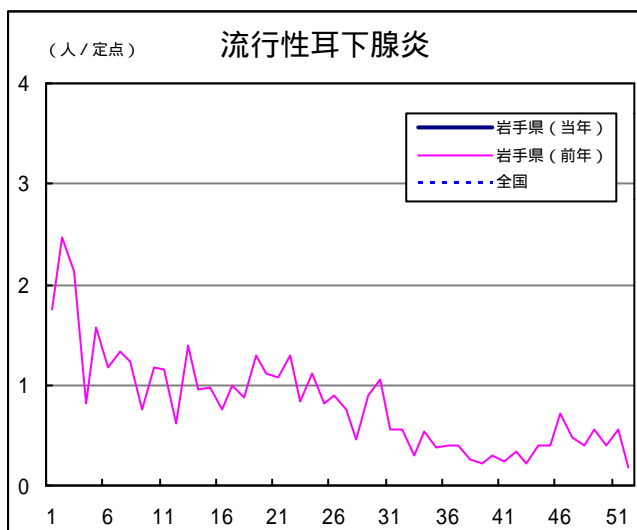
読者の皆様からのご質問にはこの欄でお答えします。

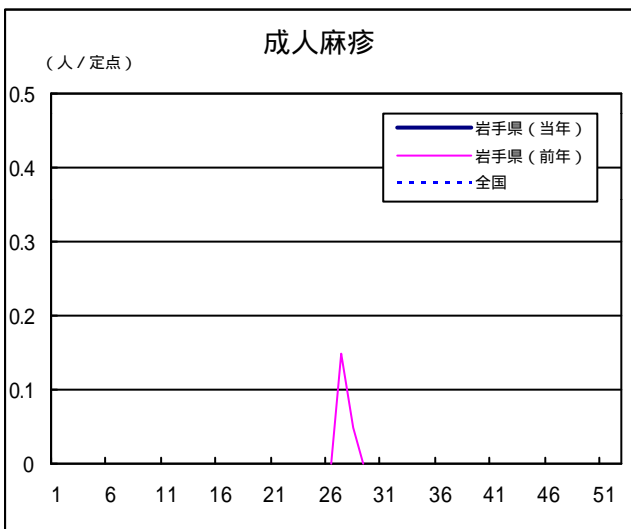
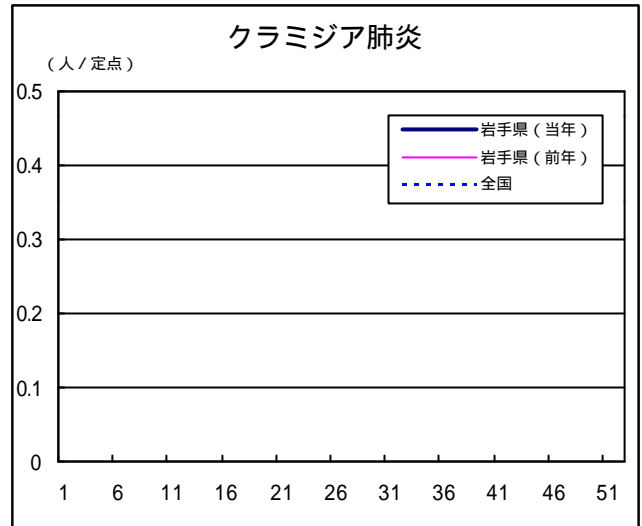
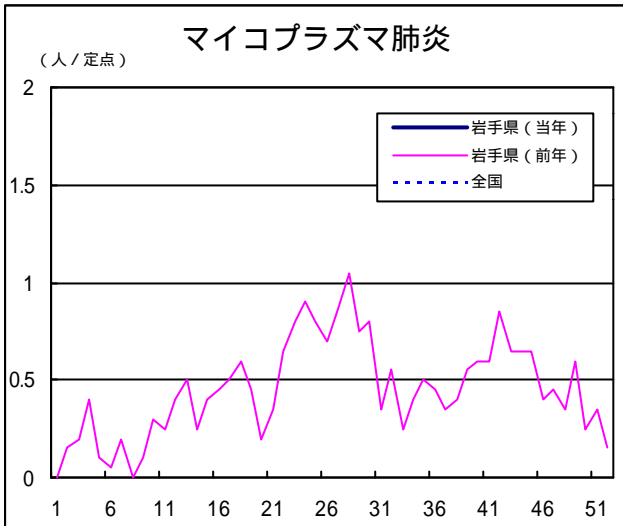
医療機関からの情報や読者の皆様からのご質問は下記の宛先までお寄せください。
岩手県結核・感染症情報センター（岩手県環境保健研究センター保健科学部内）
〒020-0852 岩手県盛岡市飯岡新田1-36-1
TEL:019-656-5669（直通） FAX:019-656-5667
E-mail : CC0019@pref.iwate.jp

疾病別グラフ（定点あたり患者数の推移）









定点医療機関の数

地区	インフルエンザ	小児科定点	眼科定点	基幹定点
岩手県	62	38	12	20
盛岡	17	11	3	5
花巻	5	3	1	2
北上	5	3	1	2
水沢	7	4	1	2
一関	7	4	1	2
大船渡	5	3	1	1
釜石	5	3	1	2
宮古	5	3	1	1
久慈	3	2	1	1
二戸	3	2	1	2

岩手の感染症情報を毎週メールでお届けする
「岩手県感染症情報ウィークリーマガジン」を配信しています。
 配信の登録は以下のURLからお願いします。
<http://www.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/mailmagazine.html>

岩手県感染症週報 平成16年第1週 平成16年1月9日発行
 監修：岩手県結核・感染症発生動向調査委員会
 発行：岩手県環境保健研究センター
 岩手県保健福祉部保健衛生課
 事務局：岩手県結核・感染症情報センター
 (岩手県環境保健研究センター保健科学部内)
 〒020-0852 岩手県盛岡市飯岡新田1-36-1
 TEL:019-656-5669(直通) FAX:019-656-5667
 E-mail:CC0019@pref.iwate.jp
 URL: <http://www.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/>
 <岩手県結核・感染症情報センター>
<http://www.pref.iwate.jp/~hp0360/>
 <岩手県保健福祉部保健衛生課>